







教科書の p 186・187 を読んで下記のワークシートに取り組んでください。

幼児の体の発達について考えよう

1 次のことは、いつ頃できるようになったか、聞いたり調べたりしましょう。ただし、個人差といって、人によって時期に違いがあります。

はいはい	一人歩き	けんけん	スキップ
			

2 幼児の心身の発達について、() に適切な語句を入れてまとめましょう。

・幼児期は、心身の発達が() 時期です。子どもの健やかな成長には、子どもが() する家族や大人の適切な() が必要です。

個性と個人差

⇒発達の早い・遅いや興味・関心の違い、得意・不得意など、それぞれの個性を尊重しましょう。

●幼児期の身長と体重の発達

時期	生まれたとき	1歳	4歳
身長	約 50 cm	約 75 cm	約 100 cm
体重	約 3 kg	約 9 kg	約 15 kg

・幼児の体の発達は目覚ましく、身長は、1歳で生まれたときの約() 倍、4歳で約() 倍になる。体重は、1歳で生まれたときの約() 倍となり、4歳で約() 倍となる。

3 幼児の体の特徴について、中学生の自分と比較して、違いをまとめましょう。